

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 秋田市川元山下町 8-28
名称 秋田県森林組合連合会
代表者 代表理事会長 佐藤重芳

秋田県森林組合連合会

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

私たち、秋田県森林組合連合会では、再生林の推進による資源の循環利用と適切な経営管理の推進、人材の確保・育成等により、森林・林業の持続的な発展に取り組み、SDGs の達成を目指しています。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 <small>(※初回記入不要。1年ごとに要報告) 初回登録年月日：R4年 6月17日</small>	関連する主な SDGs ゴール (最大3つ)
<input checked="" type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 環境	持続可能な林業とまちづくり	伐採した山には必ず再生林を行うことで「伐って、使って、植える」循環を維持し、山の豊かさを保ちます。適切に整備・管理された健全な森林があることで、雨がゆっくりと海まで流れ、土砂災害の発生抑止や大規模化を防止します。	市長村有林等を加えた民有林合計で再生林を 561ha 行った。対前年度比 1.4 倍	11,12,15
<input type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 環境	森林整備を通じた自然資源の保全	森林整備を通じて、国土保全、水源涵養、二酸化炭素の吸収など、森林が持つ公益的機能の発揮を実現します。豊かな森林は、多様な生物の生息環境を保全し、河川を通じて海の豊かさもはぐくみます。	県内約 3 万人の組合員と一体となり、資源の循環利用と適切な管理、素材の安定供給体制の構築、人材の確保・育成等を推進しながら、林業の「グリーン成長」を引き続き目指している。	11,13,15
<input checked="" type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 環境	スマート林業の推進	地域森林情報のデジタル管理と ICT を駆使した運営を目指します。また、安全で効率的な先進的機械の導入による造林コストの検証と収穫サイクルの短縮によるスマート林業を定着させます。	ドローンや無人下刈り機械等の実践研修会に参加し、スマート林業推進に向けた現場での検証、意見交換を行った。	7,9,15

ゴール 番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール 番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさも守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	